

1. 学校教育目標

- ◎ 人権尊重の精神に立ち、一人一人が心豊かに、やさしく、たくましく、生きる力を育成する。
 = 夢のある楽しい学校 =

2. 学校経営目標

- ・確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、保護者や地域に「信頼される開かれた学校」創りをめざす。
- ・命のかがやき、人のつながり、地域のきずなを大切にして、「夢のある楽しい学校」創りを推進する。

【めざす児童像】

- ・意欲的に学び、考える子ども
- ・心豊かな子ども
- ・たくましい子ども
- ・明るく笑顔であいさつできる子ども

【めざす学校像】

- ・学ぶ楽しさ、分かる喜びを実感できる学校
- ・豊かな心を育み、子どものすこやかな成長を図る学校
- ・保護者、地域に信頼される開かれた学校

【めざす教師像】

- ・子どものよさを見つけ、個性を伸ばそうとする教師
- ・豊かな人間性を持ち、子どもと共に成長する教師
- ・授業を大切に、専門性を磨く教師

3. 学校経営の重点

- ① 楽しい学校づくり
 - ・心のふれ合いを大切にし、笑顔と活気あふれる学校、学級
 - ・児童が意欲的に取り組む学校、学級
 - ・児童が何でも話せる雰囲気のある学校、学級
- ② 確かな学力を育成する
 - ・基本的な生活習慣や学習習慣を確立する。
 - ・個に応じたきめ細かな学習指導に取り組む。
 - ・家庭と連携し、家庭学習の定着を支援する。
- ③ 豊かな心の育成
 - ・児童一人一人のよさを生かし、児童が存在感、成就感を感じ取れるよう支援する。
 - ・認め合い、支え合い、励まし合う、仲間づくりを推進する。
 - ・あいさつや日々のコミュニケーションを大切にし、広がりのある豊かな人間関係を築く。
- ④ たくましい心と身体の育成
 - ・最後までやりぬく強い心を育成する。
 - ・身体を鍛え高める活動を推進する。
 - ・健康安全への関心を高め、基本的な生活習慣を確立する。
- ⑤ 学校業務改善の推進
 - ・校務、業務のIT化を推進する。
 - ・超過勤務の縮減に向け、「No 会議 day」「定時退勤日」を設定し、その実施に向け取り組む。

4. 具体的な取組み

① 授業の充実

- ・児童一人一人の学習意欲を高め、「言語活動を大切にする授業」に取り組む。
- ・児童が「分かった」「できた」と自覚できるような授業づくりに取り組む。
- ・教育専門職としての使命感を持ち、常に研修に努め、指導力の向上を図る。
- ・ねらいと振り返りを明確にし、児童が主体的に学ぶ授業づくりの構築に取り組む。

② 道徳・人権教育の充実

- ・人権意識を育て、相手の立場を考え行動できる、思いやりのある心を育てる。
- ・人権尊重の精神を培い、正しく判断し、実践・行動できる態度を育てる。
- ・平成 30 年度実施の「特別の教科道徳」に向け研修を進める。

③ 特別支援教育の充実

- ・自立する力を育てるため、一人一人の障害の状態、特性に応じた指導を進めるとともに交流教育により人間的なふれ合いを深める。
- ・合理的配慮、基礎的環境整備を積極的に推進する。

④ 生徒指導における協働体制の確立を図る。

- ・報告・連絡・相談の体制を整え、児童の情報を共有化し、全校体制で組織的に取り組む。

⑤ 安全教育の推進を図る。

- ・児童が安全な環境で安心して学校生活を送れるよう安全点検の実施と安全教育の指導内容や方法の充実に努める。

⑥ 健康教育の充実

- ・アレルギー対策に関わる校内指導体制の整備と食育の充実に努める。
- ・自ら健康づくりに取り組む態度、習慣を育成する。（早寝、早起き、朝ごはん）

⑦ 情報教育の推進

- ・教育機器（コンピュータ等）になれ親しみ、学習機器として児童が主体的に活用し、学習に生かすことができるよう支援する。
- ・ICT 機器を効果的に活用できるよう研修に努め、指導方法の工夫・改善を図る。

⑧ 環境教育の推進

- ・自然とのふれあいや身近な生活の中での気づきや発見をきっかけとして、環境に関心を持ち理解を深める。

⑨ 家庭・学校・地域社会との連携を図る。

- ・学校ホームページや各種たよりで情報を発信し、家庭・地域との連携を深める。

⑩ 教育の場としての環境づくり

- ・学校施設や設備の点検、改善を図りながら、学校環境整備を進める。